

平素より大変お世話になっております。

粒子線医療センターだより第11号をお届けいたします。
第11号では、直腸癌術後局所再発への粒子線治療をとりあげます。



院長 沖本 智昭

直腸癌術後局所再発は、仙骨前面など骨盤内最深部に好発します。局所再発に対する救済手術は、術後 QOL 低下が大きくなる仙骨合併切除などが必要となるため、放射線治療への期待が大きくなっています。従来の X 線治療と X 線より生物学的効果が高い陽子線や重粒子線を用いた粒子線治療の成績を比較してみると、X 線治療の局所制御率（治療した部分に再発が起こらない割合）が 30～70%なのに対して粒子線治療は 80～90%と高率であり、5 年生存率を見ても、X 線治療の 3～40%に対して粒子線治療は約 50%と粒子線治療の優位性がわかります。さらに粒子線は、優れた物理特性により X 線と比較して正常組織への放射線障害軽減や二次発がん減少というメリットもあります。

現時点で直腸癌術後局所再発に対する粒子線治療は先進医療として行われていますが、多施設前向き臨床試験「直腸癌術後骨盤内再発に対する重粒子線治療に関する有効性安全性試験」が終了しており、その結果をエビデンスとして直腸癌術後骨盤内再発に対する粒子線治療が保険適用される日は近いと確信しています。

★★★「粒子線治療について」 一般・患者さん向け Web 講演 ★★★

粒子線治療に関して一般・患者さん向けの Web 講演を定期的に行っています。治療について知りたいとご希望の患者さんがおられましたら、ご周知頂ければ幸いです。日程等の詳細につきましては当センターの HP に掲載しております。

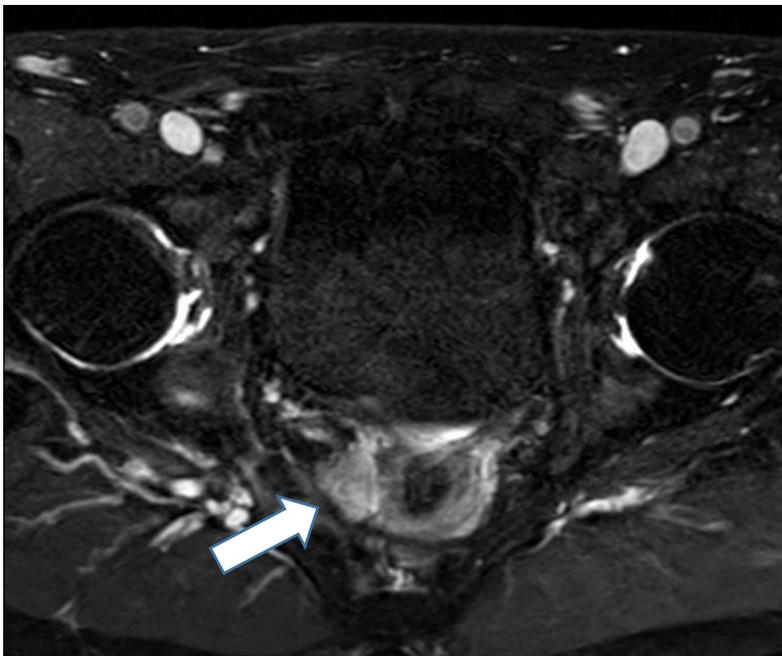
当センターHP の URL ➡ <http://www.hibmc.shingu.hyogo.jp>

【 症例 1 】



治療計画時造影 CT 画像

2 年前に直腸癌に対して手術施行。3 ヶ月前から疼痛あり、精査にて右骨盤に再発腫瘍指摘。重粒子線(炭素線)治療を施行した。



治療計画時 T2 強調脂肪抑制画像

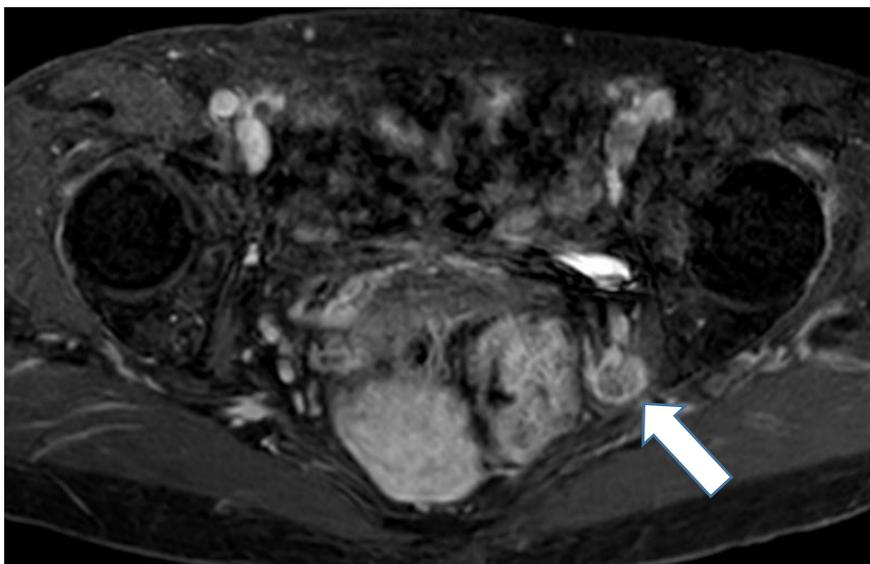
1 年前に直腸癌に対して手術施行。経過観察の CT にて右骨盤に再発腫瘍指摘。陽子線治療を施行した。

【 症例 2 】



治療計画時造影 CT 画像

2 年前に直腸癌に対して手術施行。経過観察の CT にて左骨盤に再発腫瘍指摘。陽子線治療を施行した。



治療計画時
造影 T1 強調脂肪抑制画像

1 年前に直腸癌に対して手術施行。経過観察の MRI にて左骨盤に再発腫瘍指摘。重粒子線(炭素線)治療を施行した。

<御礼>

皆様からのご紹介により、先進医療 B 「直腸癌術後骨盤内再発に対する重粒子線治療に関する有効性安全性試験」は予定登録数に達し、登録を終了いたしました。ご紹介いただき誠にありがとうございました。先進医療 A として、直腸癌術後再発に対する粒子線治療は行っておりますので、引き続きご紹介をいただけましたら幸いです。

陽子線治療・重粒子線治療の診療区分について

- A. 陽子線治療及び重粒子線治療が保険診療で施行可能な疾患
手術による根治的な治療法が困難である限局性の骨軟部腫瘍
頭頸部悪性腫瘍（口腔、咽喉頭の扁平上皮がんを除く）
限局性及び局所進行性前立腺がん（転移を有するものを除く）
- B. 陽子線治療のみが保険診療で施行可能な疾患
小児腫瘍（限局性の固形悪性腫瘍に限る）
- C. 陽子線治療が先進医療で施行可能な疾患
頭頸部悪性腫瘍（口腔、咽喉頭の扁平上皮がん）、肺・縦隔腫瘍、消化管腫瘍、肝胆膵腫瘍、泌尿器腫瘍、乳腺・婦人科腫瘍又は転移性腫瘍（いずれも根治的な治療法が可能なものに限る）
- D. 重粒子線治療が先進医療で施行可能な疾患
肺・縦隔腫瘍、消化管腫瘍、肝胆膵腫瘍、泌尿器腫瘍、乳腺・婦人科腫瘍又は転移性腫瘍（いずれも根治的な治療法が可能なものに限る）
- E. 陽子線治療及び重粒子線治療が自由診療で施行可能な疾患
上記の保険診療、先進医療で施行できない疾患だが、当院、兵庫県立がんセンター、兵庫県立リハビリテーション西播磨病院、神戸大学医学部附属病院、IHI 播磨病院の医師による協議（カンサーボードと呼ばれています）で認められた疾患

ご紹介の手順

粒子線 兵庫

検索



●初診

当センターのHP内の 主治医の先生へ から疾患ごとの様式をダウンロードしFAXで送信ください。またCOVID-19感染対策の一環として、オンライン診療を行っています。感染が心配な方や、遠方にお住まいのかたに好評を得ております。ご紹介いただく場合にはご検討いただければ幸いです。

●セカンドオピニオン

医療機関・患者さんのいずれでも予約ができます。
HPから様式をダウンロードし、FAX送信していただくか、お電話でも予約可能です。オンライン診療も行っています。

●メール相談

粒子線治療の適応についての御相談を随時受け付けております。
詳しくはHPをご参照ください。

兵庫県立粒子線医療センター

〒679-5165
兵庫県たつの市新宮町光都 1-2-1
電話番号:0791-58-0100
FAX 番号:0791-58-2600
<https://www.hibmc.shingu.hyogo.jp>